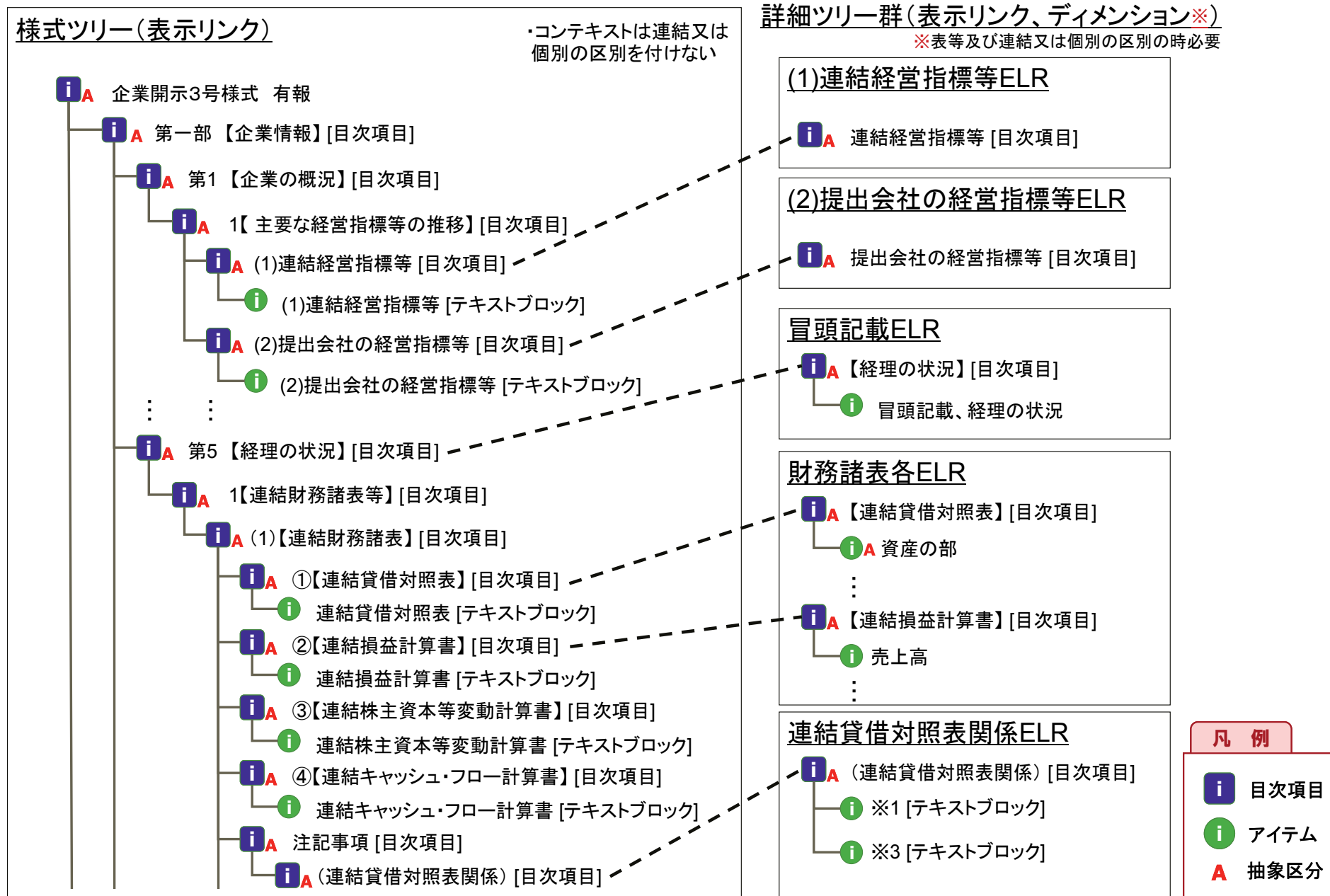


フレームワーク設計書(次世代EDINET案) 別紙

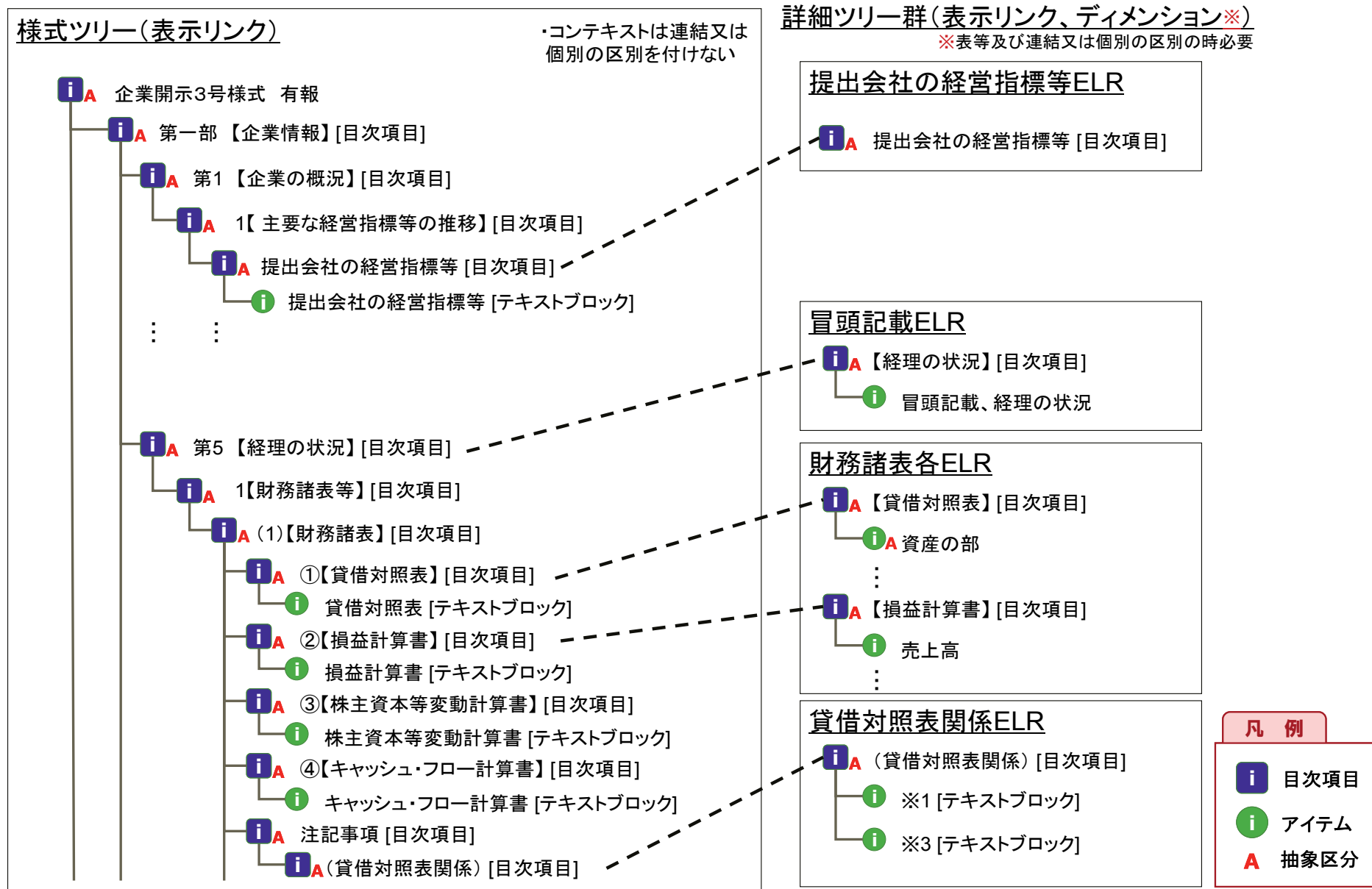
Contents

- 図表1: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(連結財務諸表を作成している会社の例)
- 図表2: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(連結財務諸表を作成していない会社の例)
- 図表3: 目次項目を繰り返す場合(届出書、募集要項)
- 図表4: 目次項目が1つで詳細化が複数の拡張リンクロールからなる場合(大株主の状況及び所有株式に係る議決権上位者の状況)
- 図表5: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(シリーズファンドの例)
- 図表6: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(IFRS連結財務諸表を作成している会社の例: 詳細タグ付けを行う場合)
- 図表7: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(IFRS連結財務諸表を作成している会社の例: 詳細タグ付けを行わない場合)
- 図表8: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(米国基準連結財務諸表を作成している会社の例)

図表1: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(連結財務諸表を作成している会社の例)



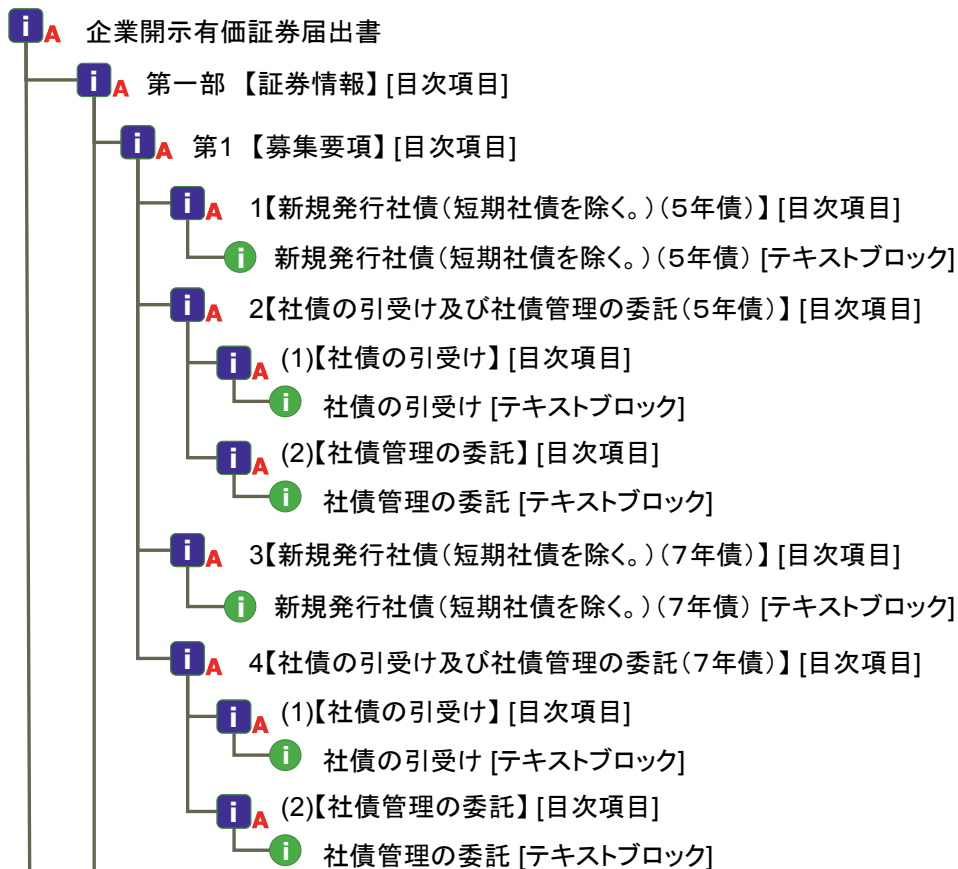
図表2: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(連結財務諸表を作成していない会社の例)



図表3: 目次項目を繰り返す場合(届出書、募集要項)

様式ツリー(表示リンク)

・コンテキストは連結又は個別の区別を付けない



・繰り返しの2番目の要素はセットで拡張し、要素名は最後に追番を付ける

詳細ツリー群(表示リンク、ディメンション※)

※表等及び連結又は個別の区別の時必要

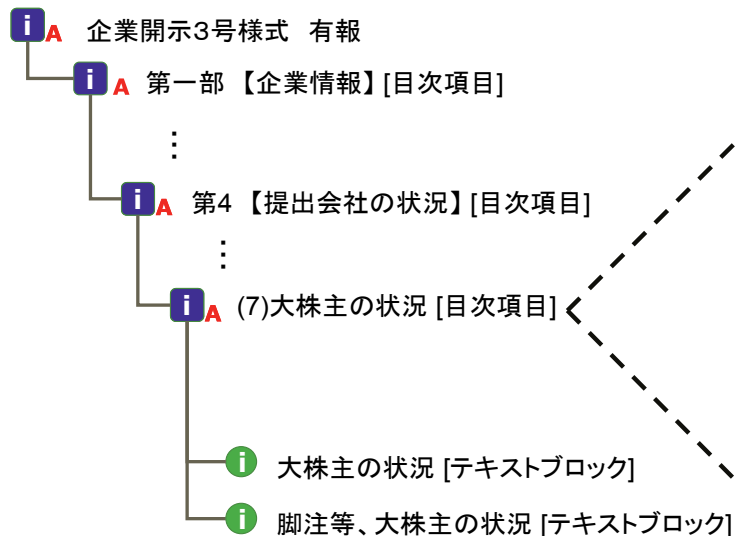
・詳細ツリーは無し

凡例

- i** 目次項目
- i** アイテム
- A** 抽象区分

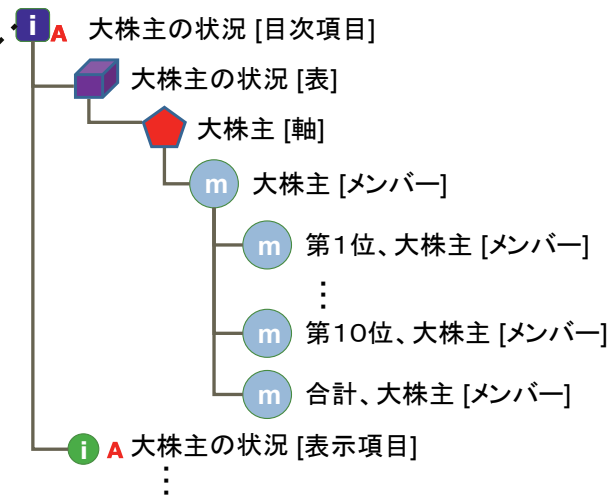
図表4: 目次項目が1つで詳細化が複数の拡張リンクロールからなる場合(大株主の状況及び所有株式に係る議決権上位者の状況)

様式ツリー

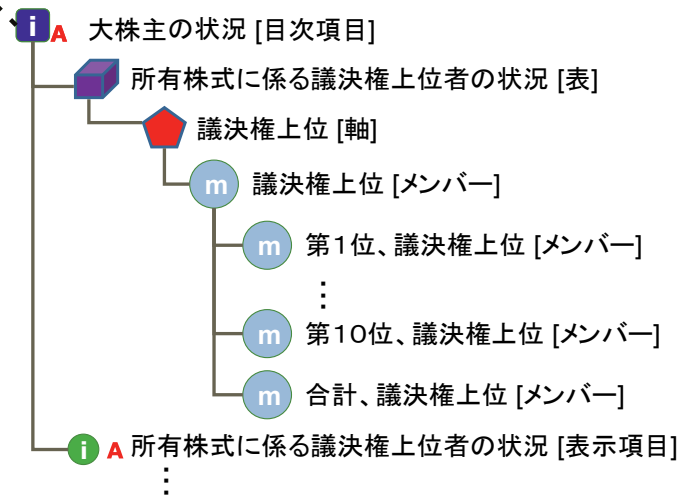


拡張リンクロールの連番によってorderを表す。
ルート要素は同一の要素を用いる。

大株主の状況ELR-01



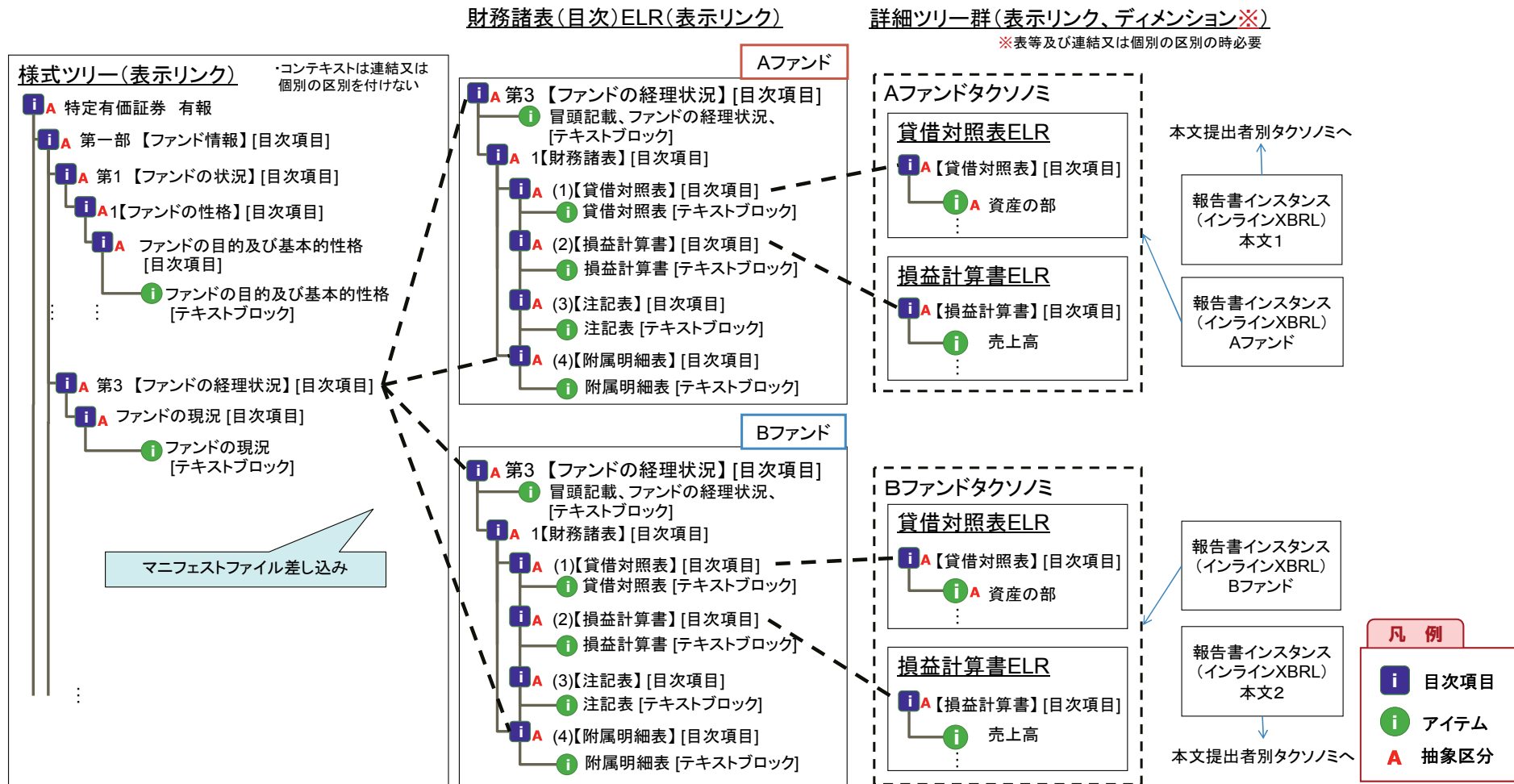
大株主の状況ELR-02



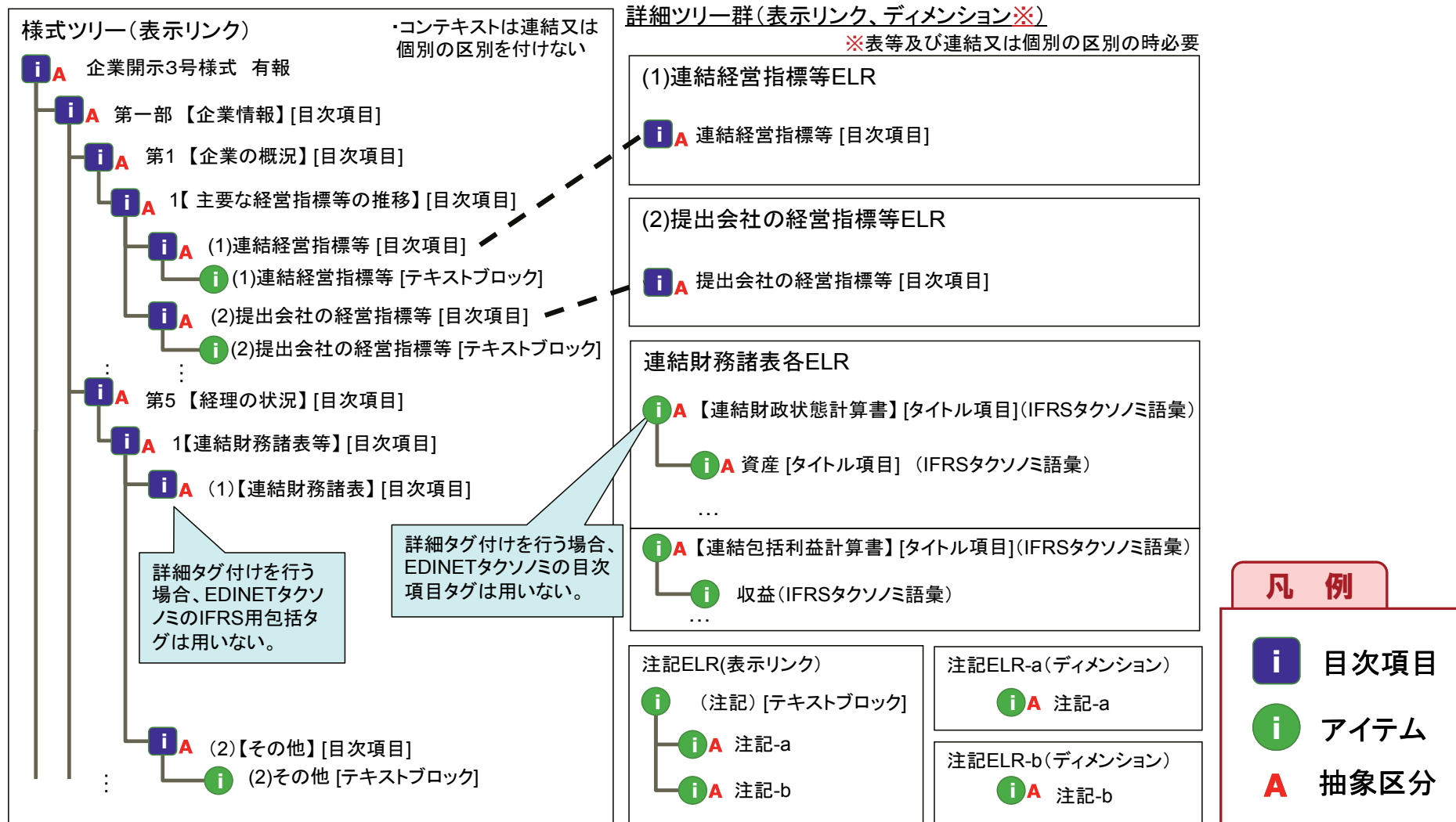
凡例

-  表
-  軸
-  メンバー
-  目次項目
-  アイテム
-  抽象区分

図表5: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(シリーズファンドの例)



図表6: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(IFRS連結財務諸表を作成している会社の例: 詳細タグ付けを行う場合)



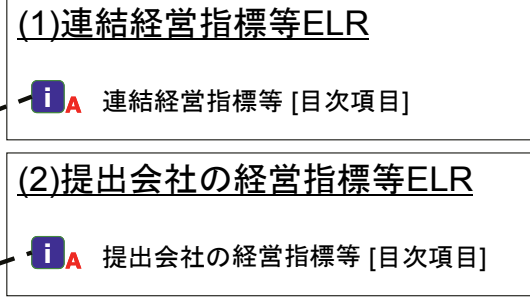
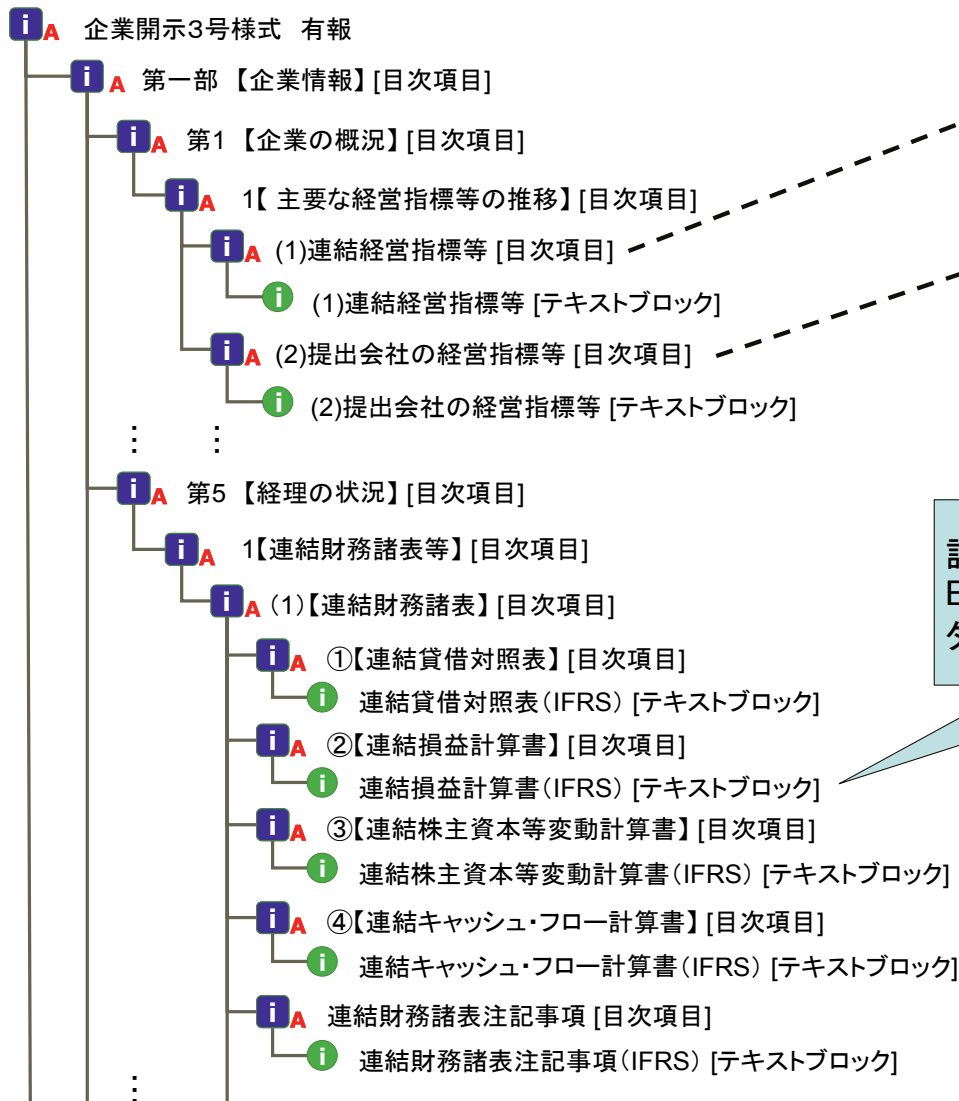
図表7: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(IFRS連結財務諸表を作成している会社の例: 詳細タグ付けを行わない場合)

様式ツリー(表示リンク)

・コンテキストは連結又は個別の区別を付けない

詳細ツリー群(表示リンク、ディメンション※)

※表等及び連結又は個別の区別の時必要



詳細タグ付けを行わない場合、EDINETタクソミのIFRS用包括タグのみを用いる。

凡例

- i** 目次項目
- i** アイテム
- A** 抽象区分

図表8: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(米国基準連結財務諸表を作成している会社の例)

